

雪がた

—— 豊科病院だより ——

豊科病院広報誌

令和2年 7月1日 発行

発行者 豊科病院広報文化委員会

〒399-8205

長野県安曇野市豊科5777-1

Tel : 0263-72-8400

URL <http://www.shironishi.or.jp/>

豊科病院の理念

自他を問わず人間を愛し、慈しむ心を礎に、病める人、障害を持つ人、悩める人に常に自分の家族に接するように優しく接し、最良の医療・福祉サービスを提供し、地域の人々の要求及び個別的な要求にも応え、地域で人々が快適に生活できるような支援を行う。



世間のマスクが枯渇していた4月下旬、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、マスクを作る会以下、同会が、当院精神科デイケアで開催されました。この企画は、用意していた紙のマスクを使い終わってしまった「マスクを買い足りないけれど、どこにも売っていない」といった、デイケアを利用されている方の声に応えて実施

デイケアでマスク作り!!



されたものです。

同会では、デザインを事前に「フリーツ」の入ったもの」と立体のものの2種類から決め、型紙を用意し、また、それぞれの方に合わせた布も、採寸を行った上で用意しました。参加された方は針と糸を使ってガーゼを縫ったり、耳のゴムを通しました。中でも裁縫が得意な方は、ガーゼの上から色とりどりの布をかぶせ、より個性的に仕上げていました。

また、マスクの作成のみではなく、マスクの洗い方も皆で学びました。

今後も精神科デイケアでは、感染拡大予防に関する取り組みを行っていきたいと思います。



新型コロナウイルス

第2波に備えて

5月、緊急事態宣言が解除されました。今後は、新型コロナウイルス感染再拡大をいかに防いでいき、長丁場に備えた「新しい生活様式」をもとに日常生活を取り戻していくかという段階に入りましたが、気をつけて行かなくてはならないことが沢山あります。

具体的には・・・

- ・ 人同士の距離を最低1メートル、できれば2メートルは確保する。
- ・ 大声での会話は可能な限り真正面は避け、症状が無くてもマスク着用。
- ・ 帰宅後は手や顔を洗う。
- ・ 密閉、密集、密接の「3密」を回避する。
- ・ 毎日体温を測り、風邪症状がある際は外出せず自宅で休む。
- ・ 手洗いでは30秒程度かけ、石鹸と流水で行うのが基本となるが、せっかく洗った手で水栓の蛇



口を触ってしまうと再びウイルスが付着するため、水栓のレバーを閉める際は使用したペーパータオルを使用し、直接触らないようにする。または、レバー自体を石鹸で洗って、流水で洗い流す。

- ・ トイレ後の扉を肘で開けるようにする。などが挙げられます。

今後いつ第2波が襲ってくるかわかりません。感染対策を徹底し、感染予防に努めて行きましょう。

今年はプランター菜園 ～作業療法で耕作～

作業療法のプログラムの一つとして、毎年5月中旬から畑づくりを始めます。しかし、今年は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、入院患者さんの外出を自粛していただいております。そこで、今年は3階病棟の患者さんが中心となつて、病院の屋上でプランター菜園をすることになりました。



た。

写真の通り、5月からプランターに、トマトやナスといった種々の野菜の苗を植え、屋上という環境も考え、患者さんに毎日水くれを行っていたことができました。

6月に入る

と、早速、二十日大根の収穫。続けて、ナスやセロリの収穫と続き、6月27日には、それらの漬物やスティック野菜を患者さんが食され、その味を堪能されました。プランターであっても、十分に収穫ができることを患者さん職員共々学びました。



足湯でほっぴり

作業療法部のプログラムの一つとして、全病棟で「足湯」を定期的に行っています。足湯に

は主に3つのメリットがありま
す。

一つ目
は、患者さ
んの皮膚
状態の確
認です。日
頃は職員
であっても
両足を
ゆつくり診
ることが
できませ

るので、足湯は貴重な機会となります。

二つ目は、足の清潔です。入浴されても足や
足指の洗身が不全な患者さんがいらつしやい
ます。そのような方に、職員が丁寧に洗うこと
で足の清潔へと繋がります。

三つ目は、何と言っても気分転換です。温か
いお湯の中で、足を洗い足のマッサージを受け
ることは心のリフレッシュに繋がります。

色々なメリットのある足湯を、今後も定期的
に実施してまいります。



心の癒し(36)



作業療法士
越山 竜朗

今年の四月より当院の作業療法部で働かせて
いただくことになりました越山竜朗と申しま
す。気がつけばもう少しで2ヶ月になるところ
で、時の流れの早さを実感しております。初めて
の環境で不安も多々ありましたが、多くの方々
に支えられながら前向きに取り組めていると
感じています。これから前向きさを忘れず、
徐々に成長して皆様方のお役に立てるよう精進
していけたらと思います。

さて、私の心の癒しはなんといっても我が家で
ともに暮らしている犬です。我が家の家族となっ
たのは10年以上前で、私がまだ小学校五年生の
ときです。そのときはまだとても小さな男の子
で、不安もあったのか、よく吠えたり噛み付いた
りと、暴れ回っていましたが、徐々に徐々に仲良
くなっていき、ともに寝るまでになりました。色
んな仕草が可愛らしくとても癒されます。



一度道路に飛び出してしまい車に轢かれてし
まったこともあったのですが、動物病院の方々に
助けてもらいました。そのときは私だけでなく
母や兄も気が気でなかったので、助けていただい
たことに心から感謝しています。

今年で13歳を迎える彼は、気がつけば私の人
生の半分以上の時間を一緒に居ます。最近は何
力も落ちてきてしまい、眠っていることも多
くなりました。ですが、散歩に行くことと喜び、
ごはんもよく食べているので、まだまだ元気で
いてもらいたいです。いずれにしても、動物とふ
れ合うことや、動画を見ることで心労を癒やせ
るのではないかと思います。猫カフェのような
場所に行くのも良いかも知れませぬね。

終わりに、ま
だまだ入職し
てまもなく、至
らない部分も
多い私ではあり
ますが、今後と
も頑張つて取り
組んでいきま
すのでどうぞよ
ろしくお願いい
たします。

ばらの日



6月15日に『ばらの日』が開催されました。
『ばらの日』とは、当法人の職員の永年勤続者を表彰する催しであり、毎年6月に各事業所で開かれます。

永年勤続者は、5年間勤続した6年目の職員に『5年表彰』、10年間勤務した11年目の職員に『10年表彰』というように5年毎に区切られて表彰されます。

今年度は、新型コロナウイルスの感染防止のため、受賞者のみが出席し、式典は短時間の開催となりましたが、豊科病院と老人保健施設安曇野メディアを合わせて26名が受賞されました。

五味渕病院長は、永年勤続者が増えることは、病院の雰囲気や、やり方に慣れて非常に良いことだが、そのために、馴れ合いになり、表面上だけ仲良くしようとするのはよくない。専門職として、お互いに指摘しあい、意見が言い合える職場でなくては、組織として発展性がない。」と、訓示しました。



外来 医師担当表

令和2年 7月1日現在

曜日	月	火	水	木	金	土
内科	いわさ たけひこ 岩浅 武彦 医師	休 診	休 診	いちかわ りょう 市川 棕 医師	休 診	休 診
精神科①	なかざわ ちとお 中澤 知遠 医師	にしざと よしあき 西里 吉昭 医師	ごみぶち みつり 五味渕 満徳 医師	おかざき たかし 岡崎 隆司 医師	なかざわ ちとお 中澤 知遠 医師	ごみぶち みつり 五味渕 満徳 医師
精神科②	いわもと よしき 岩本 芳樹 医師	いわもと よしき 岩本 芳樹 医師				

◎ 受付時間 午前 7:00～正午

◎ 診療時間 午前 9:00～終了まで ※木曜日の精神科は、午前9:30～診療開始

※ 午後は全科休診となります。

※ 日曜・祝日は全科休診となります。

※ご不明な点等は、受付へご確認下さい。

お問い合わせ先 電話 0263-72-8400



～ 編集後記 ～

5月末、新型コロナウイルスの新規感染者の減少、緊急事態宣言の解除に伴い、規制緩和が進んでいます。東京などでも休業要請が終わり、都道府県境をまたいだ観光の解禁や、無観客ではあるもののプロ野球の開幕、一時は入手が困難であったマスクも店頭に並ぶなど、徐々に以前の生活に戻ってきていることを感じます。

しかし、報道によると、海外では、第2波の襲来と思われる状態になっている国もある様子で、私達もまだまだ油断は禁物です。

これから夏を迎え、本格的に暑くなっていきますが、新型コロナウイルスに注意しつつ、熱中症にも気をつけながら体調を崩さないよう乗り越えていきましょう。

※表題「雪がた」について

春から夏にかけて北アルプスでは様々な雪形が見られ、当院からは常念岳の常念坊や、蝶ヶ岳の蝶などの雪形を正面に望むことが出来ます。雪形が季節の変化に合わせて融けるように、患者様の病も融ける・・・表題にはそんな願いが込められています。

また、表題の写真は当院屋上から撮影しました。